

大津市伝統芸能会館 開館25周年記念公演
～謡蹟の近江～

2021年 11月20日(土)午後2時開演

能

望月

もろびしひな

古式

味方 玄

お話

田茂井 廣道



二〇二一年十一月二〇日(土)午後二時開演(午後一時半開場)

大津市伝統芸能会館
開館二十五周年記念公演

謡蹟の近江

於 大津市伝統芸能会館

お話 田茂井廣道

休憩

〈能〉

花若 味方 慧

友治の妻 宮本 茂樹

小沢刑部友房 味方 玄

望月

古式

望月秋長

原 大

大鼓 河村 大
太鼓 前川 光範

小鼓 吉阪 一郎

笛 左 鴻 泰 弘

間 秋長の家来 小笠原由禰

後見 味方 團

青木 道喜

河村和晃 分林道治
地謡 大江 広祐 片山九郎右衛門

田茂井廣道 古橋 正邦

終演 午後四時半頃

開館二十五周年記念公演の最後は、近江守山宿を舞台に、仇討を描いた能『望月』を上演いたします。

仇討の物語に加え、敵を油断させるために様々な芸が披露される『芸尽し』によって、能の持つリアリズムの一面を楽しませてくれます。中世に流行した芸能を能の様式の中で楽しむことができる貴重な演目です。

お馴染み味方玄氏のシテで、迫力のある舞台をお楽しみください。また演能の前には、登場人物の紹介と見どころを、田茂井廣道氏に楽しく解説していただきます。



観世流能役者
味方 玄

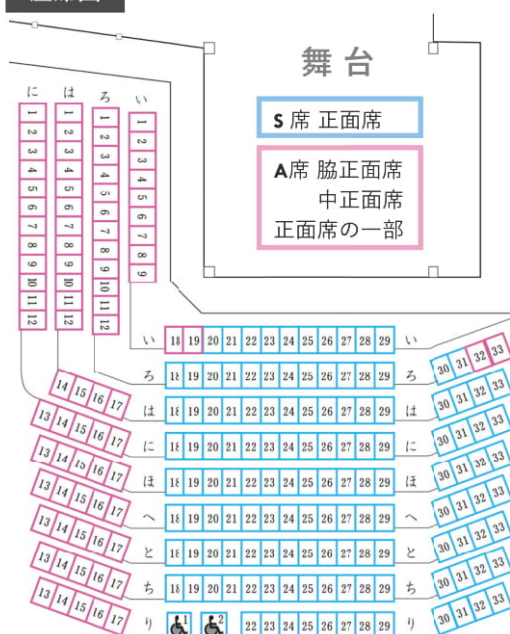
一九六六年京都にて能楽師・味方健の長男として生まれる。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。一九九一年独立。二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇二年KB S京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」(全二十八回)を監修、出演する。二〇〇三年新作能「待月」の脚本を手がけシテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇〇六年淡交社より「能へのいざない」を出版。二〇一一年、重要無形文化財(総合)認定。



観世流能役者
田茂井 廣道

能楽師観世流シテ方。一九七〇年生。幼少より河村晴夫、長じて十三世林喜右衛門に師事。一九九八年独立。社中の会「碧道会」、自身の演能会「道の会」を主宰。二〇一四年に兵庫県豊岡市市民プラザ十周年記念事業として新作能《田道問守》を制作、脚本を担当し、上演した。二〇〇五年より十五年にわたり京都芸術センター「素謡の会」のナビゲーターを担当。また同センターのT・T・T(トライインショナル・シアター・トレーニング)の講師を担当する。海外公演やワークショップに多数参加するなど、国内外で微力ながらも能の普及に努力している。重要無形文化財(総合)認定。

座席図



入場料

前売 S席 7,000円 A席 6,500円 (当日 各500円増)

発売日 8月28日(土) 午前10時～

発売開始日のお電話でのお申込みは、11時から受け付けます。

前売取扱

大津市伝統芸能会館 tel 077-527-5236

※未就学児のご入場はお断り申し上げます。

堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000

※記載内容は変更になる場合がございます。

石山駅観光案内所 tel 077-534-0706

会場

大津市伝統芸能会館 大津市園城寺町246-24 tel 077-527-5236

https://otsu-dengei.jp info@otsu-dengei.jp

アクセス

京阪電車石坂線「大津市役所前」駅より南へ約400m

JR「大津」駅、「大津京」駅からタクシーで約10分

※ご来館者様専用無料駐車場がございます(先着50台)

新型コロナウイルス感染予防のためのお客様へのお願い

- ・特段の事情がない限り、マスクを着用の上、大きな声での会話はお控えください。
- ・アルコール消毒液で手指の消毒をしてください。
- ・37.5℃以上の発熱、おう吐、咳、味覚障害などの症状がある方は、ご来館をお断りします。
- ・検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合は、ご入場をお断りします。
- ・状況に応じたコロナ対策と配席を行います。
- ・演者への差し入れや面会はお断りください。

主催/大津市伝統芸能会館 指定管理者 株式会社コンベンションリンクエージ
後援/三井寺 京都新聞 大津市議会

チラシ使用写真(両面とも) /
味方 玄「望月 古式」 撮影・山口 宏子